



# かわら版



Vo1. 92 5月号

この度起きました熊本地震におきまして、お亡くなりになりました方々のご冥福をお祈りしますと共に、地震被害に遭われた皆さまのお見舞い申し上げます。日本は昔から災害大国で、幾度の大きな災害を乗り越えて成長してきた国であると思います。今こそ、『**がまだすばい、九州！！**』同じ九州人として少しでも協力出来ればと思います。

もしも地震が起こったら・・・

いつどこで起こるかわからないのが地震——もしもの時の為の備えと、地震時における適切な行動が大事です。そこで、地震に対する備えと適切な行動についてのおさらいです。  
(東京消防庁ホームページ参照)

## 地震に対する備え

**家具や食器棚・家電類の転倒防止をしておこう**

専用金具で壁などにしっかりと固定しましょう。

高い所に物を置かないようにしましょう。

**非常用品を備えておこう**

非常用品はリュック等（両手が使えるように）にまとめておき、いつでも持ち出せるような所に準備しておく。

**家族でもし災害が起こった時の事を話し合おう**

家族の間で災害時の避難（集合）場所や通信手段を話し合っておきましょう。避難場所への安全なルートを検証しておくのもいいと思います。

## 地震時の行動

**“グラッ”ときたらまずは身の安全**

地震が起きたらまず身の安全を守り、揺れがおさまるまで様子を見る。（揺れは長くて1分程度）

**落ち着いて火の元の確認**

火を扱っていた時には揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。出火しても落ち着いて消化する。

**窓や戸を開けて出口を確保する**

揺れがおさまったら、避難出来るように出口の確保。

**避難の前に安全確認 電気・ガス**

電気のブレーカー・ガスの元栓を締めて避難をする。

**あわてずに避難をする**

落下物や門や塀の崩落に注意しながら避難する。

**確かめ合おう我が家の安全・お隣の安否**

我が家の安全を確認できたら近隣の安否を確認する。

**一皆で手を取り合い復興へ向けて前へ**

## 編集後記

2度の大きな地震が起きた時は2回とも自宅にいた時でした。築年数も長い建物で、2階にいたので、初めて経験するような揺れでした。夜だったのでなかなか寝付けず、被害の情報も入ってこなかったため、翌朝の情報番組を見て愕然となりました。車で2時間程度行ける場所がもの凄く被害が…未だに余震も続いています。地震の早くの終息、そして被害に遭われた地域の早くの復興をお祈り申し上げます。私も仕事やボランティア等で少しでも復興のお手伝いが出来ればと思います。次号もよろしくお願ひします。

## 野田瓦工業

八女郡広川町久泉 602-2

TEL 0943-32-0213

FAX 0943-32-0283

発行人 久保田義治 野田瓦工業

ホームページ新設しました♪

雨漏り修理、葺き替え工事など

屋根・瓦の事ならお任せください